

那須及び周辺地域エリアの高付加価値なインバウンド観光地づくり事業における

「高付加価値インバウンド対応インタープリター育成事業」に係る

公募型プロポーザルにおける質問に対する回答

No.	質問内容	回 答
—	本事業における業務委託仕様書中 【5. 事業内容に関する質問】	
1	(1)ストーリー伝達力向上及びプログラム開発研修（ア、イ）における各回の 想定参加者数、開催時間、開催回数は事業者から提案するという認識で間違いないでしょうか。	お見込みのとおりです。 なお、ストーリー伝達力向上研修は、那須及び周辺エリアのコアゾーン3市町の地域事業者を対象とし、プログラム開発研修は、既にインタープリテーションを理解しているガイド等及びストーリー伝達力向上研修を学び更に商品開発（ガイドプログラムや宿泊プラン、飲食メニュー、特産品等）に繋がたい地域事業者を対象とするものですので、どちらもある程度の規模を想定してください。 また、「ストーリー伝達力向上研修」の開催時期について、夏の繁忙期前の7月上旬に開催したいと考えております。事業者が決まりましたら早急に研修内容を調整させていただきます。
2	研修の募集案内は、受託事業者から発出するという認識で宜しいでしょうか。	受託事業者で募集用チラシ等を作成いただき、当協会を対象者へ発出いたします。なお、募集用チラシ作成の際、申込フォーム等を作成いただき、問い合わせ対応や参加者取りまとめをお願いします。
3	現状での使われ方について教えていただきたいです。エリア内の事業者に対しどのように配布されましたか。ストーリー集に対する評判や貴協会が感じている課題等 があれば教えていただきたいです。	現状では次のとおりです。 ・インターネット上での公開 ・作成に関わっていただいた地域事業者への共有 ・協議会関係者への共有 ストーリー集は、地域住民が来訪者と接する際や、地域事業者が接客や商品開発をする際に活用していただくよう地域のストーリーをまとめたものです。 当協会以外の事業者でも地域を紹介する際に活用する例が少しずつ増えてきています。 課題としては、 ・作って終わりではなく、しっかり活用していくこと。 地域の住民や事業者がこのストーリー集を使って訪れた方に対してインタープリテーションができるようにしていきたいと考えております。

		・各ストーリーのエビデンスを含めたさらなる検証、地域全体としての納得度の確保等です。多くの方の声が反映され、みんなで作り続けるよう、常にブラッシュアップしていく必要性を感じております。
--	--	---